

ご愛読者の皆さまへ ~定期購読申し込みのお願い~

いつもThe Watch & Jewelry Todayをご愛読いただき、有難うございます。これまで無料でご愛読いただいていた皆様の郵送を順番にお止めさせていただきます。ご購読を希望する場合は、右のQRコードよりご登録をお願いいたします。定期購読料は、年間8500円です。宜しくお願い申し上げます。



保険のご相談は(株)東時へ 本社:03-5817-0353 西日本支社:06-6252-4477

SUZUHO logo and contact information for the publisher.

Quality logo and publisher information.

THE WATCH & JEWELRY TODAY logo and W&J branding.



一般社団法人日本ジュエリー協会(JJA)長堀慶大会長による新年賀詞交歓会が1月22日、東京・台東区にある上野精養軒で開催され、ジュエリー議員連盟をはじめ、経済産業省、厚生労働省、関係機関の来賓50名以上と、報道、会員を合わせ、およそ200名が集い新春を祝った。

山口純常理事の掛け声で開会し、続いて長堀会長は「トランプ政権がスタートし、石破茂新政権も誕生。インバウンド観光客が飛躍的に増加し、ここ下町・上野や浅草でも日本人より外国人の方が多く歩いていたりと感じることが多々あり、物価の上昇が懸念されるものの、活発な消費が起ることに期待している。今年のNHKの大河ドラマは浅草の吉原が舞台で、当時の江戸の男性は、洒落た着

若い作り手を連れて海外へ

JJAは持続的発展に向けた基盤作り

で、JJAについて「我々のモットーである消費者の信頼向上と業界の健全な発展を、今年も絶えず意識して活動していく。具体的には人・モノ・コトという3つの観点から、1つ目の人は、JJAの中核事業であるジュエリーコーディネーター制度の更なる普及と業界の将来を担う若い技術者、作り手への支援を行う。2つ目のモノにおいては、日本を代表する宝石であるあこや真珠の販売促進と、かつては80%以上、現在は45%まで取得率が低下しているブライダルダイヤモンド、婚約指輪の再普及活動のサポート。3つ目のコトは、今年の9月の香港ジュエリーフェアで、ジェトロの協力を仰ぎながら、ジャパンブランドプロジェクトとして、日本のジュエリー

ランドをグローバルへ発信していくことを考えている」と説明し、業界の持続的発展に向けた基盤作りと業界活性化に向けた施策を着実に推進すると、新年のあいさつに代えた。

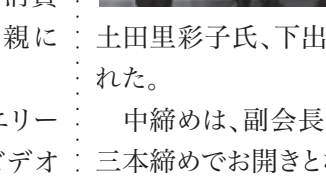
次に来賓あいさつに移り、ジュエリー議員連盟顧問の山東昭子氏が登壇し「平和な環

境を作っていくためには私たちが頑張らなければいけないと思っているが、皆様方も受け身ではなしに攻めの姿勢でやっていただきたい。この業界の日本人の技術は素晴らしいものがあるけれども、オーナーの皆様は、イタリアやフランス、香港へ、若手の作り手を伴って行き、技術やセンスを見て学んでもらいたい。そして、華やかな業界にしてほしい。1年間で一番のお客様とそのパートナーをお招きしてパーティーを開いていただきたい」と祝いの言葉を述べた。

続いて、同連盟幹事長代理の堀内詔子氏は「日本の技術力の高さやデザイン力など国を挙げて応援したいと思っている。また2028年には愛知で技能五輪が開かれる。若手の技術力を発表できる場として応援したい」と述べ、次に衆議院議員の辻清人氏が祝辞を述べた後、東京都知事の池田百合子氏のビデオメッセージが流れた。

乾杯は、インフォーママーケティングジャパン(株)の代表取締役クリストファー・イブ氏が登壇し、「最近中国の勢いが止まったが、こういう時こそ新しい市場にチャレンジしなければならない。いまは中東のドバイやサウジアラビア、インドの展示会が盛り上がっている。もちろんセンスや商品はだいぶ違うが、チャレンジする価値があると思う」と海外の新しいマーケットに挑戦して国内消費に繋げようと呼びかけ、懇親に繋がった。

懇親会の途中には、JJAジュエリーアンバサダーのアン・ミカ氏のビデオ



メッセージのほか、第8回ジュエリーコーディネーター接客コンテストのファイナリスト(阿久津綾子氏)、ジュエリーコーディネーター1級合格者3名(山岸昇司氏、橋本佳代氏、新田真之介氏)と、技能五輪国際大会の入賞者とエキスパートの5名(エキスパート:安田亮氏、入賞者:福島大志氏、松淵颯馬氏、

土田里彩子氏、下出晏慈氏)が紹介された。中締めは、副会長の望月尚氏による三本締めでお開きとなった。

今回の契約により、ボツワナとデビアスの長期にわたるパートナーシップが維持されるものの、ポコ大統領は条件に大きな変更はなく、若干の調整が行われたのみであると説明している。前政権が示した移行フレームワークによれば、国営のダイヤモンド取引会社オカパンゴ・ダイヤモンド・カンパニー(ODC)は、デブスワナの生産量の30%を受け取り、政府には国家開発のため100億ボツワナ・ブラ(約720億円)が支払われる予定である。

情報筋によると、合意には至ったものの、両者は新政府が安定するのを待って正式な署名を行う見通しであるという。世界的

ボツワナとデビアスの合意により考えるべきマーケティング

ボツワナは、デビアスとの間でダイヤモンドの採掘および販売に関する合意に達し、宝石を基盤とする経済の未来を確保するための重要な一歩を踏み出した。1月24日の午後11時59分に条件が確定され、近日中に正式発表される予定だと、ボツワナのドゥマ・ポコ大統領が28日に明らかにした。さらに、ブルームバーグの報道によると、ダイヤモンドは依然としてボツワナ経済の柱で、政府とデビアスの合弁会社デブスワナが国内のダイヤモンド生産の大半を担っているという。

ボコ大統領は先月、スイス・ダボスで開催の世界経済フォーラムでロイターに対し、合意に向けた進展があることを示唆。選挙中には、前政権のモクウィツィ・マシシ氏による交渉手法を批判し、デビアスが前政権下では合意から撤退を考えていた可能性があるとも述べた。ボコ大統領率いる民主変革連合(UDC)は、ボツワナ民主党(BDP)から政権を奪取して以来、ダイヤモンド業界の巨人であるデビアスとの関係修復に注力してきた。

ボツワナは長年にわたり、ダイヤモンド資源を活用して経済発展を推進し、一人当たりのGDPでアフリカ有数の富裕国となった。今回のデビアスとの新たな合意は、進化するグローバルな宝石市場の中で、同国の安定性を確保するための重要なステップとなるだろう。

また、日本のジュエリー業界にも間接的な影響を与える可能性がある。

Dia Flore jewelry advertisement with contact info.

アイケイ jewelry advertisement.

NAGAHORI jewelry advertisement with QR code.

Lab Grown Diamonds advertisement with various options and contact info.

The Jewelry Concierge advertisement for Murata Jewelry.

Sweet 10 Diamond jewelry advertisement.

KOHSAI ONLINE SHOP GRAND OPEN advertisement.

for you forever UCHIARA advertisement.

SEA FORCE jewelry advertisement.